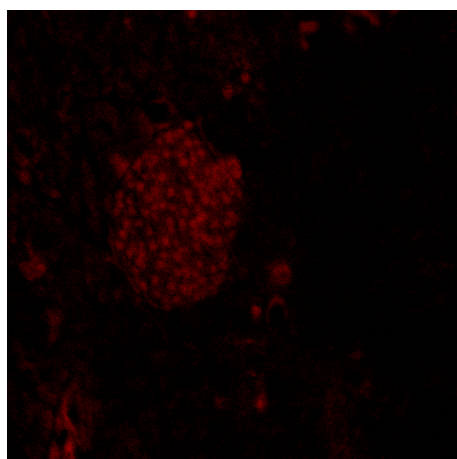


抗 マウス Hlx9 ポリクローナル抗体

Hlx9 は転写因子で、膵臓発生の初期段階およびランゲルハンス氏島成熟 β 細胞に発現しますが、その機能は未だ不明な点が多くあります。Hlx9 ノックアウトマウスにおいては背側の膵臓発生在抑制されるため、膵臓の発達に必要な不可欠であることが明らかとなりました。

本抗体は、マウス Hlx9 の部分ペプチドを抗原として作製しました。免疫組織染色に使用可能で、膵臓の機能や発生に関する研究に有用であることが期待されます。

容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 $^{\circ}$ Cで保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス Hlx9 の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫組織染色: 2~10 μ g/mL



免疫組織染色

Sample : マウス成体・膵臓ランゲルハンス氏島

提供 : ステムセルサイエンス株式会社
安永 正浩 先生

抗 マウス Hlx_b9 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Li H. et al. : Dev Biol. 2001 Dec 1;240(1):247-53
2. Harrison KA. et al. : Nat Genet. 1999 Sep;23(1):71-5

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp